

## 演者略歴



李宗子（り むねこ）

- 職業感染制御研究会 副代表
- 神戸大学医学部附属病院 感染制御部副部長 感染管理認定看護師

1978 年 神戸大学医学部附属病院附属看護学校卒業後、神戸大学医学部附属病院に就職

1993 年 外科病棟の看護師長に就任

1999 年 同病院の感染制御部発足と同時に参加し、感染制御活動を開始

2001 年 感染管理担当専任師長として任命をうける。

2003 年 日本看護協会看護研修学校認定看護師教育専門課程感染管理学科卒業後、感染管理認定看護師として認定

2003 年 日米協同感染制御プログラム(バージニア大学国際医療従事者安全センターにて 2 週間開催)に参加し、ジェニン・ジェーガー教授に指導を受ける。

2005 年 神戸大学医学部附属病院 感染制御部副部長に任命され、現在に至る

現在、神戸大学医学部附属病院の感染制御部副部長および感染管理担当専任師長として従事すると同時に、日本の感染制御に携わるメンバーで構成されている日本環境感染学会では評議員及び教育委員を務めている。また、日本感染管理ネットワーク近畿支部長、職業感染制御研究会副代表を務め、感染制御の領域において広く活躍している。

感染制御における主要な関心領域は、職業感染対策であり、特に針刺し切創予防に関する報告の中で代表的なものとして、2007 年の APIC(米国感染管理疫学専門家協会)学会にてブルーリボン賞を授賞したポスター演題「Survey of 229 Japanese hospitals to assess sharps injury prevention programs and organizational capacity for healthcare worker safety(職業感染対策のための針刺し損傷防止プログラム及び組織的な能力に関する日本の 229 病院の評価調査)」が挙げられる。